

The background features a blue gradient with wavy, sunburst-like lines radiating from the center. Scattered across the background are several white-outlined squares of various sizes, some overlapping each other.

【きのぴ〜流】FXを始める前に 知っておきたい2つの事 （再配布可）

木下 泰貴（きのぴ〜）

【推奨環境】

このレポート上に書かれているURLは、クリックできます。出来ない場合は、最新のAdobeReaderをダウンロードして下さい。(無料)

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。

下記の点にご注意戴き、ご利用下さい。

このレポートの著作権は作成者に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部、または、一部を如何なる手段においても、複製、転載、流用、転売等する事を禁じます。

但し、内容を一切、改変する事なく再配布する事は出来ます。

このレポートの開封をもって、下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものである為、著作権者の許可なく、こ

の商材の全部、または、一部を如何なる手段においても複製、転載、流用、転売等する事を禁じます。

著作権等違反の行為を行なった時、その他、不法行為に該当する行為を行なった時は、関係法規に基づき、損害賠償請求を行なう等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行なう場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行なう権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万が一、誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わない事をご了承願います。

このレポートを利用する事により生じた如何なる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わない事をご了承願います。

目次

※目次の見出しをクリックすると、その見出しのページに移動します。^^

■ はじめに.....	5
■ 1. 何故、FXが良いのか？.....	8
●FX 対 銀行預金.....	9
●FX 対 外貨預金.....	10
●FX 対 外貨MMF.....	17
●FX 対 株式投資.....	19
■ 2. 口座開設するなら、このFX業者！.....	25
1. FX業者の選び方.....	25
①インターネット取引の有無.....	25
②信託保全.....	26
③自己資本規制比率.....	28
④カスタマーサービス.....	29
⑤サーバー強度.....	29
⑥スプレッド.....	30
⑦レバレッジ.....	36
⑧売買手数料の有無.....	37
⑨取扱通貨ペア数.....	38
⑩最低取引単位.....	38
⑪スワップポイント(スワップ金利).....	39
●くりっく365について.....	40
●よく目にするFX業者が必ずしも良い業者という訳ではない.....	42
2. きんのぴ〜のオススメFX業者.....	45
3. デモトレード口座の開設.....	51
■ おわりに.....	53
【発行者情報】.....	55

■はじめに



こんにちは！^^

きのぴ～こと、木下 泰貴(きのした よしき)と申します。^^

ブログをやっておりまして(^^;)、そちらに簡単ですが、プロフィールを書いていますので、良かったら、読んで頂けると嬉しいです。^^

<http://www.fx-kinopy.com/?p=8>

さて、この度は、私が執筆した『【きのぴ～流】FXを始める前に知っておきたい2つの事(再配布可)』をダウンロードして頂き、誠に有り難うございます。

感謝致します。<(__ __)>

このレポートでは、主に、
「FXには興味があるけれど、まだFXをやった事がない方」

を対象に、FXを始める前に知っておいて頂きたい事を2つ書きました。

少しでもあなたのお役に立てると幸いです。

また、このレポートは、タイトルにもありますように、内容を変えない形での【再配布が可能】です。

もし、少しでも気に入って頂けたなら、知人の方に差し上げて頂いて構いませんし、情報商材アフィリエイト等の特典としても使って頂く事が出来ます。^^

何卒、宜しく御願い申し上げます。<(__ __)>

木下 泰貴(きのぴ〜)



[▲目次へ戻る▲](#)

■1. 何故、FXが良いのか？

FXは簡単に勝てる、楽に稼げるとか、FXが良いよ！、というのは、聞いた事があるかも知れませんね。^^

まず、FXって、何なんでしょうか？^^;

株式投資の場合は、お金で株式を買います。

FXの場合は、お金でお金を買う訳です。

お金でお金を売買？！^^;

そうなんです。

例えば、日本円で米ドルやユーロを買うといったように、通貨で通貨を交換する、売買するのが、FXなんです。^^

ここでは、FXを始める前に知っておきたい事の1つとして、何故、FXが良いのかを他の投資との比較で見て行きたいと思います。

●FX 対 銀行預金

日本の銀行預金の利率、今、いくらかご存知ですか？^^;

ちょっと調べてみた所、普通預金で年利0.04%。

ゆうちょ銀行で年利0.05%。

銀行の定期預金1年物とかでも、年利0.06%にしかないみたいで
すね〜。^^;

(2010年7月現在。)

という事は。

100万円を預けたとして、普通預金で400円、ゆうちょ銀行で500円、
銀行の定期預金1年物で600円しか利息が付きません。^^;

1年間も預けてですよ！(￣▽￣;)。。。。

FXは、取引する通貨ペアにも拠りますが、100万円あれば、日本の
銀行預金の利息よりも多いスワップポイント(スワップ金利)という金利
相当分が稼げます。

FXの方が断然、お得ですよね！^^

[▲目次へ戻る▲](#)

●FX 対 外貨預金

日本の銀行預金の金利が低いなら、外国の銀行への預金、外貨預金
だったら、どうでしょう？^^

どの国の通貨かによっても金利が異なりますが、ちょっとシティバンク
の定期預金金利を調べてみました。

以前に比べ、全体的に、かなり下げて来ていますね～。^^;

それでも、1ヵ月物の定期預金金利、オーストラリアドルで年利2.6
0%、ニュージーランドドルで年利0.83%となっています。

(2010年7月現在。)

日本の銀行の定期預金に比べ、約20～65倍の金利です。

1年物とかなら、もっと高金利です。

スゴイですね～！^^

・・・、と思って、外貨預金を始めると、だまされます。^^;

外貨預金は、為替手数料が非常に高いんです。

為替手数料というのは、日本円をオーストラリアドル預金、しようとした時に、日本円をオーストラリアドルに交換する手数料、また、満期になった際に、オーストラリアドルを日本円に戻す手数料です。

シティバンクだと、片道1円です。

大体、片道1円が相場のようなのです。

片道1円ですよ！(￣▽￣;)。。。。

片道という事は、往復で2円です。(￣▽￣;)。。。。

つまり日本円をオーストラリアドルで預金するので1円、満期になったら、今度はオーストラリアドルを日本円に戻すので1円、締めて往復で2円です。

知らない方は、

「え?!、たったの2円?!」

と思うかも知れませんが、為替の手数料で2円で、かなり大きいです

よ。。。^^;

そんなに高いかな〜と思った方は、実際に外貨預金をやってみる事をお勧めします。^^;

木下の言う通りだった〜！！(><)、となる事、間違いありません。。。(
▽);)。。。)

ま、ちょっと実際に計算してみましょうか。^^;

2010年7月時点では、オーストラリアドルと日本円の為替レート、オーストラリアドル円(オージー円、豪ドル円、AUD／JPY)の為替レートは、おおよそ70円程度です。

あ、「為替レート」という用語についてですが、通貨と通貨を交換する際の比率の事を指します。

上の70円というのは、日本円をオーストラリアドルに交換する際の比率を指し、1オーストラリアドル＝70日本円、という事です。

為替レートの事は、為替という部分を省略して、単に「レート」とも呼ばれます。

仮に、預け入れる時のレートが、70円ちょうどだったとすると、片道1円の為替手数料が掛かるので、両替レートが71円となり、100万円を預けるとすると、

$$1,000,000 \div 71 = 14,084.5070\dots$$

で、おおよそ「14,084.51オーストラリアドル」に両替されて預金されます。

(この日本円をオーストラリアドル等、外貨に替えるレートの事を、TTS (Telegraphic Transfer Selling rate、(対顧客)電信売相場)と言います。)

仮に、上のオーストラリアドルの金利、2.60%で、14,084.51オーストラリアドルを1年間、預け入れた場合、1年間で付く利息は、

$$14,084.51 \times 0.026 = 366.19726$$

で、おおよそ366.20オーストラリアドルとなります。

366.20オーストラリアドルを70円のレートで換算してみると、

$$366.20 \times 70 = 25,634$$

で、25,634円となります。

おお！

結構、利息が沢山付くような気がしますね。^^

で、1年後、満期になった時点で、預け入れた分を引き出すとします。

利息の366.20オーストラリアドルと元本の14,084.51オーストラリアドルを足すと、14,450.71オーストラリアドルとなります。

引き出す時のレートも、70円だったとしましょう。

オーストラリアドルから日本円に両替(円転)して引き出す際にも、片道1円の為替手数料が掛かるので、両替レートは69円になります。

(このオーストラリアドル等、外貨を日本円に替えるレートの事を、TTB (Telegraphic Transfer Buying rate、(対顧客)電信買相場)と言います。)

円転した時の金額は、

$$14,450.71 \times 69 = 997,098.99$$

あら?!

摩訶不思議?!

預け入れの時と引き出しの時のレートが、同じ70円であっても、片道1円、つまり、往復2円の為替手数料が掛かると、1年間預けた分の利息を足しても、3,000円近く、お金が減ってしまう計算になります。

(╯▽╰;)。。。。

それに対し、FXはどうかと言うと、FX業者によって若干、異なりますが、どんなに手数料が多い所でも、日本円とオーストラリアドルの取引

(オーストラリアドル円、オージー円、豪ドル円、AUD／JPY)の場合、
往復20銭くらいで交換出来ると思います。

少ない所だと、往復10銭を切ります。

往復で、ですよ！^^;

1円が100銭なので、FXの手数料は外貨預金の10分の1～20分の
1くらい、と言えます。

FXの方が断然、手数料が安いですよ！^^

後は、取引時間がFXの場合が、24時間取引出来るのに対し、外貨
預金の場合は、基本的には、銀行の営業時間しか取引出来ないのもネ
ックですし、預金なので当たり前ですが、FXで言う所の売りからの取引
(ショート)も出来ません。

売り(ショート)が出来ない、という事は、預け入れた時よりも引き出す
時に、円安になっていると、日本円に替えた時にお金が増えますが、円
高になると、お金が減ってしまい、往復手数料と併せ、泣きっ面に蜂状
態になってしまいます。。。TT

また、ここで取り上げたシティバンクの金利は、定期預金なので、中途解約も出来ません。。。><

[▲目次へ戻る▲](#)

●FX 対 外貨MMF

外貨MMFという金融商品をご存知でしょうか？

外貨MMFのMMFというのは、Money Management Fund(マネー・マネージメント・ファンド)の略で、期間1年未満の短期金融商品を運用する投資信託の1種です。

ファンドと言うと、一般的に投資信託の事を指し、ファンドを運営する会社が、個人や法人からお金を預かり、ファンドマネージャーという人物がそのお金を運用し、利益が出れば、出資額に応じて利益を分配する、といったものになります。

あまり良い例ではないかも知れませんが、ホリエモンのライブドア絡みで、村上ファンドというのもありましたよね。^^;

外貨MMFは、文字通り、外貨によるMMFになります。

一般的に、MMFは、投資信託の中でも安全性が高い商品となります。

また、外貨による定期預金と異なり、預け入れた日の翌営業日に解約も出来ます。

ただ、外貨預金程の半分程度ですが、外貨MMFも往復手数料が掛かります。

大体、片道25銭～50銭程度の取扱業者が多いと思います。

どの業者と比べるかによっても異なりますが、FXの2倍くらいの手数料額ですね。

また、取引時間は、外貨預金と同様、取扱業者の営業時間しか取引出来ないですし、FXで言う所の売りからの取引(ショート)が出来ないのも外貨預金と同じなので、円高になると、往復手数料とは別に、お金が減ってしまいます。。。

[▲目次へ戻る▲](#)

●FX 対 株式投資

投資の代名詞と言えば、株式投資が思い浮かべられるくらい、株式投資は投資の中でメジャーな存在なのではないかと思います。

ただ、株式投資は、FXと異なり、ある程度の資金が必要です。

2010年7月現在、トヨタ自動車株が、1株、おおよそ3,000円。

ソニー株が、1株、おおよそ2,500円です。

しかし、株式の場合は、1株から買える訳ではありません。

単元株数という単位でしか売買出来ないんです。

トヨタ自動車株もソニー株も、単元株数が100株なので、売買するには、それぞれ、おおよそ30万円、25万円、必要な計算になります。

証券会社によっては、ミニ株や豆株といった、単元株数の10分の1で取引出来るケースもありますが、売買が市場開始直後、朝一番(寄り付き)にしか行なえない等のデメリットがあります。。。

また、FXのレバレッジを利かせ、売りからも入れる取引が、株式投資

にもあります。

それが、信用取引です。

ただ、FXの場合は20～50倍程度のレバレッジが利かせられるのに対し、信用取引のレバレッジは約3倍程度で、日歩(ひぶ)、貸株料(かしかぶりよう)といった金利が掛かったりします。

また、信用取引も、売りから入れるのは入れるのですが、ある銘柄に一齐に売りが集中しそうになると、新規売り規制等の規制がかかったりして、その銘柄を売りから入る取引が新たに出来なくなったりします。。

売れば儲かるチャンスなのに、すぐに規制がかかってしまう訳です。
(￣▽￣;)。。

また、FXと違い、ストップ高、ストップ安といった、1日の値幅制限が株式投資にはあります。

株価の水準によって、1日の値幅額は上下とも決まっているので、ストップ高、ストップ安に達してしまうと、その銘柄は、その日、取引が出来なくなってしまう。

FXには、ストップ高、ストップ安といった値幅制限はありません。

銘柄と言うのは、日本酒や煙草等と同じように、トヨタ自動車株、ソニー株といったそれぞれの株の事を指します。

銘柄と言えば、株式投資の場合は、銘柄数が非常に多いです。

例えば、トヨタ自動車株やソニー株が上場されている東京証券取引所(東証)1部の銘柄数だけでも、1600銘柄を超えます。

その中から値上がりしそうな銘柄を見つけるのって、大変ですよね～。
(￣▽￣;)。。。。

因みに、日経平均(日経平均株価)とは、東証1部のうち、トヨタ自動車やソニー他、日本を代表する225銘柄の株価から計算されたものになります。

また、銘柄によっては、取引量がかなり少なく、仕手(「して」と読みます。仕手筋、仕手集団とも呼ばれます。)のターゲットになる銘柄もあり

ます。

仕手とは、大量の資金を用いて株式を売買し、自ら相場を作り出すプロの集団の事です。

つまり、株価を操作し、主に一般の個人投資家を罠に嵌め、利益を上げる集団です。

仕手は、日本の株式市場で最も大きい東証1部にもいます。

仕手によくターゲットにされる銘柄は「仕手銘柄」と呼ばれ、仕手銘柄として有名な銘柄もあります。

東証の1日の取引金額は、1～2兆円程ですが、FXの場合では、1日の取引金額が全世界で200～300兆円とも言われます。

ですので、仮に仕手のような集団がいたとしても、簡単には値を操作する事が出来ません。

それと、株式の場合は、会社、企業が投資対象となるので、業績悪化等によって株価が急落したり、最悪の場合には、倒産という事も有り得ます。

そうすると、投資したお金は全く回収出来ないか、回収出来るとしても、ほんの雀の涙程です。(￣▽￣;)。。。。

そう言えば、昔、知り合いの方に聞いた事があります。

バブルの時に300万円で買った株が、下がりに下がり、売れた値段が、3万円だったとか。(￣▽￣;)。。。。

FXの場合は、主要国の通貨が中心ですので、国がなくなったりしない限り(^^;)、取引した通貨の価値がいきなりゼロになるという事はまず考えられません。

取引時間についても、株式投資の場合、9時～11時、12時30分～15時と、外貨預金や外貨MMF同様、FXに比べると、かなり制限されるのがデメリットとして挙げられるのではないかと思います。

[▲目次へ戻る▲](#)

如何でしたでしょうか？

ちょっと、FXをひいきし過ぎたかな〜という気もしないでもないですが
(^^;)、銀行預金、外貨預金、外貨MMF、株式投資と比較してみました。

仮に話半分だとしても、FXが他の投資と比べ、どれ程、優れているかを理解して頂けたのではないかと思います。^^



[▲目次へ戻る▲](#)

■2. 口座開設するなら、このFX業者！

1. FX業者の選び方

さて、FXを始める前に知っておきたい事の2つ目は、FX業者についてです。

日本国内において、FX業者というのは、どれ位、あると思います？

ピーク時で、400社以上もあったと言われています。^^;

400社以上もある中から選べ、と言われても困りますよね。^^;

ですので、ここでは、FX業者を選ぶ際に見るべきポイントをお伝えします。^^

一応、私なりに考えてみて、重要だと思われる順に説明して行きます。

①インターネット取引の有無

一昔前は、電話取引が主流でしたが、今の世の中、インターネットの

時代ですよ。^^

そんな中で、インターネットで取引が出来ないFX業者はほとんどないと思いますが、仮にそんな会社があったとしたら、選ばない方が良くかも知れません。

昔から言われていますが、電話取引では、FX業者に儲かるように、つまり、顧客であるあなたが損をするような取引を裏でこっそり行なわれる可能性があります。

ですので、パソコンが苦手であるとか、インターネットはちょっと・・・、という方であっても、電話取引ではなく、是非、インターネット取引が出来る口座を開設した方が良いと思います。^^

[▲目次へ戻る▲](#)

②信託保全

「信託保全」て、聞き慣れない言葉ですよ。^^;

読んで字の如く、「信じて託し、全てを保つ」。

何のこっちゃ?! (￣▽￣;)。。。。

簡単に説明しましょう。

取引をする前に、あなたのお金をFX業者の口座に預け入れる事になります。

そのお金を、FX業者が更に銀行へ信託財産として預け、万が一、FX業者自身が破綻した場合でも、あなたのお金は保護される、というのが、信託保全というものです。

信託保全を行なっているFX業者を選ぶのは当然ですが、更に次のポイントについても確認すべきです。

○信託保全率が何%なのか？

FX業者が、ホームページ等で、信託保全してます！、と謳っていても、信託保全100%かどうかは分かりません。50%やそれ以下というケースもあります。100%のFX業者を選びましょう。

○入金後、何日後に信託保全扱いになるのか？

信託保全率100%であっても、信託保全扱いになるのが1週間後だ

った場合、あなたが入金して3日後にFX業者が倒産してしまったら、あなたのお金は戻って来ません。。。(´▽`;)。。。。

毎日、信託保全される会社が良いと思います。

上の2つについて、口座開設したいな〜と思うFX業者のホームページで調べてみて下さい。

もし、ホームページを見ても良く分からない場合は、そのFX業者に電話する、または、メールを送り、確認してみましょう。

[▲目次へ戻る▲](#)

③自己資本規制比率

「自己資本規制比率」は、金融商品取引業者の財務の健全性を測る財務指標の事です。

2007年9月に施行された金融商品取引法の第46条の6第2項によって、120%を下回ってはならないと定められています。

数字が高ければ高い程、健全性が高いという事ですね。^^

[▲目次へ戻る▲](#)

④カスタマーサービス

顧客対応がしっかりしているかどうかです。

何か分からなかった時に、電話しても、なかなか繋がらない、繋がっても答えが要領を得ない、というのでは困りますよね。^^;

口座を開いてみようかな〜と気になるFX業者があれば、カスタマーサービスに電話して、対応の具合をチェックしてみるのも良いかも知れません。

[▲目次へ戻る▲](#)

⑤サーバー強度

①でもお話したように、現在はインターネット回線を通じて取引する事が主流です。

その際に、FX業者のページから自分の口座情報のあるページへログインして取引を行なうのですが、そのシステムはサーバーと呼ばれるコンピュータ上で動いています。

何らかの事情で、値動きが極端に激しくなった場合、サーバーが弱い、サーバーの能力が低いFX業者だと、ログイン出来ない、または、ログイ

ンが出来ても注文が出せない等といった状況が発生したりします。

ですので、サーバー強度が高い、サーバー能力の高いFX業者で取引する方が安全です。

ただ、サーバー強度は数値で表すのが難しい為、インターネット上でも、調べるのが難しい項目かも知れません。。。(￣▽￣;)。。。

[▲目次へ戻る▲](#)

⑥スプレッド

「スプレッド(spread)」とは、広がる事、広げる事という意味です。

FXでスプレッドと言うと、買値と売値の価格差の事を指します。

具体的に言うと、例えば、ある時間に、あるFX会社のドル円(USD／JPY)のレートを見てみたら、

98.50－98.55

となっていたとします。

これは、どういう意味かと言うと、あなたが今、ドル円を買う場合(ロングする場合、または、ショート取引をした後の決済で買い戻す場合)は、98.55という、右側に書かれたレートで買う事が出来ます。

また、あなたがドル円を売りたい場合(ショートしたい場合、または、ロング取引をした後の決済で売する場合)は、98.50という、左側に書かれたレートで売る事が出来ます。

つまり、**買いたい(ロングしたい、または、ショート取引をした後の決済で買い戻したい)場合は、右側のレート、売りたい(ショートしたい、または、または、ロング取引をした後の決済で売りたい)場合は、左側のレートが適用されます。**

また、この右側のレートを「Ask(アスク)」、左側のレートを「Bid(ビッド)」と呼びます。

因みに、このAskとBidが同時に表示される事は、「2way(ツーウェイ)プライス」と呼ばれます。

【左側】 売る(ショートする、または、ロングの取引をした後の決済で売る)時のレート=Bid(ビッド)

—

【右側】 買う(ロングする、または、ショートの取引をした後の決済で買い戻す)時のレート=Ask(アスク)

このスプレッドは、実際に取引を始めると、より実感出来ますが、AskとBidの間隔が狭い方が利益を出し易くなるので有利です。

ですので、FX業者を選ぶポイントとしては、スプレッドが狭ければ狭い方が良いです。

但し、少し注意すべき点があります。

「スリッページ(slip page)」という言葉があります。

スリッページというのは、文字通り、「ページ(page)が滑る(slip)」事です。

ページが滑る？

どういう事かと言うと、例えば、ドル円(USD／JPY)で、97.63で買い(ロング)の成行注文を出したのに、取引が成立してみたら(取引が成立する事を「約定(やくじょう)」と言います。)、97.65になっていました、つまり、自分が注文を出した時点より2銭、高いレートで約定されてしまっていた訳です。

このように、自分が注文を出したレートで約定されず、レートがずれて約定される事をスリッページと言います。

気を付けなければいけないのは、スプレッド0銭であるとか、極端に狭いスプレッドを謳っているFX業者です。

スリッページは、市場の値動きが荒い時やサーバーが弱いFX業者を使っていると起こり易いのですが、私が知る限り、上記のようなスプレッド0銭等、極端に狭いスプレッドを売りにしているFX業者においても起こり易いようなんです。

良く考えてみると分かるのですが、**スプレッドの差というのは、FX業者の利益になる部分なんです。**

先に出した、

98.50－98.55

というレートの際に、あなたが買うか売るかして、全く同じ

98.50－98.55

というレートで決済すると、**差額の5銭は、あなたの損になるのと同時に、その5銭は、FX業者の利益になるのです。**

ですから、⑧で説明するスプレッド以外の売買手数料があるFX業者ならともかく、スプレッド以外の手数料がなく、しかも、仮に取り扱っている通貨ペア全てのスプレッドがゼロだとしたら・・・、そのFX業者の儲け

はない事になります。。。ΣΣ(￣□￣;)！！(顧客から預かった資金を運用する等、違法、または、違法に近い何かをしていれば、利益が出るのかも知れませんが。。。(￣▽￣;)。。。)

スプレッド0銭です！、なんていう広告で口座開設させ、実際に取引してみたら、ほぼ毎回、スリッページが発生するので、0銭で約定される事がないとしたら。。。。(￣▽￣;)。。。)

今のFX業界は、かつての携帯電話を無料で配布していた時代と同じなのではないかと私は思っています。

つまり、とにかく口座開設させて顧客の囲い込みを行なっている状態なのだと思います。

スプレッド0銭！、というのは、1日のうちに一瞬でも、0銭の状態があれば、0銭です、と謳えるようです。。。(￣▽￣;)。。。)

ですので、スプレッド0銭！、といった広告の言葉を鵜呑みにせず、先ず、そのFX業者の評判をインターネット等で調べてみましょう。^^

[▲目次へ戻る▲](#)

⑦レバレッジ

第2章でも出て来ましたよね、レバレッジという言葉。^^

そう！、てこの原理でしたね！^^

レバレッジについては、低い方が良いとか、高い方が良いとか、色々な意見がありますが、私は高い方が良いと思います。

というのは、**レバレッジが高い方が、同じ量の取引を行なう際、証拠金が少なくて済むからです。**

リスクコントロールをしっかりしてさえすれば、高レバレッジは危険でも何でもありません。

私は、レバレッジが高ければ高い方が良いと思います。

そうですね～、最低200倍くらいは欲しい所ですが、2010(平成22)年8月1日以降は、金融庁の規制により、レバレッジの上限が50倍になってしまいました。。。(￣▽￣;)。。。。

更に、2011(平成23)年8月1日以降は、25倍に引き下げられるとか。。。(￣▽￣;)。。。。

[▲目次へ戻る▲](#)

⑧売買手数料の有無

⑥のスプレッドもFX業者の手数料利益になる部分ですが、ここで言う手数料というのは、本当に目に見える(?!)手数料です。^^;

つまり、銀行で振込を行なう時に発生する振込手数料や、ATM等で時間外にお金を引き出す時に発生するATM手数料のように、FX業者においては、取引量に応じて1回当たり幾ら、という売買手数料が発生する業者があります。

大体、1万通貨の取引で売買手数料が数百円のようなのですが、取引量や取引回数が増えたりすると、売買手数料も馬鹿にならない金額になるので、売買手数料がないFX業者を選んだ方が良いと思います。

[▲目次へ戻る▲](#)

⑨取扱通貨ペア数

「通貨ペア」というのは、ドル円(USD／JPY)であるとか、ユーロポンド(EUR／GBP)である等、「通貨と通貨の組み合わせ」を指します。

取り扱われている通貨ペア数は、FX業者によって異なります。

取扱通貨ペア数が少ない業者で10ペア程、多い業者だと、150ペア以上、取り扱っている業者もあります。^^;

多ければ多い気もしますが、大体、20ペア程の取り扱いがあれば、ほとんどの場合、取引量が多いメジャーな通貨ペアは含まれているので、余程、この通貨ペアがないと困る！、という方でなければ、20ペア以上、取り扱っているFX業者を選んでおけば良いでしょう。^^

[▲目次へ戻る▲](#)

⑩最低取引単位

FXが出来た当初は、10万通貨単位でしか取引が出来ませんでした
が、今は1万通貨単位や1千通貨単位で取引出来る業者がほとんど
です。

資金が少ない方は、1千通貨単位等、最低取引単位が少ないFX業

者を選択すると良いと思います。^^

[▲目次へ戻る▲](#)

⑪スワップポイント(スワップ金利)

スワップポイント、スワップ金利とは、銀行の利子と同じようなもの、です。^^

このスワップポイント(スワップ金利)も、FX業者によって、金額が異なります。

多く貰えるのなら、多く貰えるに越した事はないですね！^^

ただ、為替差益を狙うべきか、スワップポイント、スワップ金利を狙うべきか、色々な意見が存在しますが、**FXでは為替差益を狙って行くべきなので、FX業者を選ぶ際に、スワップポイント、スワップ金利は、それ程、重視しなくて構いません。**

だから、⑪に持って来た訳です。^^;

[▲目次へ戻る▲](#)

●くりっく365について

FX業者を決めるのに色々、調べて行くと、「くりっく365(くりっくさんろくご)」、という言葉を目にする事があると思います。

くりっく365がどういうものか、という事については、公式ホームページがあるので、そちらを参照頂けると幸いです。

<http://www.click365.jp/>

簡単に説明すると、FXは、「取引所取引」と「非取引所取引(店頭取引)」に分かれ、くりっく365を扱っているFX業者での取引を取引所取引、くりっく365を扱っていないFX業者での取引を非取引所取引(店頭取引)、と呼びます。

同じFXなので、取引自体に大きな違いはないのですが、取引所取引と非取引所取引(店頭取引)で最も大きく異なるのは、利益が発生した際の税率です。

これも、細かくは、こちら

<http://www.click365.jp/point/taxation.shtml>

を見て頂きたいのですが、かいつまんで言うと、くりっく365は申告分離課税扱いとなり、税率は課税所得がいくらであっても、20%。

対して、くりっく365以外の非取引所取引(店頭取引)においては、総合課税扱いとなり、課税所得が1,800万円を超えると、ナント、税率50%！、となります。ΣΣ(￣□￣;)！！

20%と50%じゃ、エライ差ですよ〜。。。(￣▽￣;)。。。。

だったら、くりっく365業者を選ばなきゃ！、と普通の人は思いますよね〜。。。。

ただ・・・。

様々な面が徐々に改善されて来てはいるようなのですが、どこのくりっく365業者も、今の所、使い勝手があまり良くないようなんですよ。。。

ですので、くりっく365業者で1つくらい、口座開設をしておいても良い

かも知れませんが、取引するにせよ、今の段階では、サブ口座として、という感じが良いかも知れません。。。^^;

[▲目次へ戻る▲](#)

●よく目にするFX業者が必ずしも良い業者という訳ではない

⑥のスプレッドの所でも少し触れましたが、今、FX業界は、少し前の携帯電話業界と似ているのではないかと私は思っています。

つまり、先ず、携帯電話の本体を無料で配り、便利さを実感して貰ってから、実際に継続して使って貰って、通信料で稼ぐ、という構図でした。

FX業界でも、⑥で触れたように、スプレッド0銭等、よく考えてみると、利益度外視の、有り得ないようなキャンペーンを行なっているFX業者があつたりします。

また、私が勤めていた広告代理店の会社から、あるFX業者に対して、新規に契約を取りたい、という事で、FXについて教えてくれ、という話を受けた事がありました。

2008年の話です。

その時に担当者から、その当時の顧客数で業界トップ3というのを聞いたのですが、はは〜んと私は思いました。

何という名の業者かは名前を挙げませんが、何故、私が、はは〜んと思ったのかと言うと、広告宣伝費を沢山、使っているだろうな、という業者が揃っていたからです。

広告宣伝費を沢山、使っている、というのは、つまり、インターネット広告やTVのコマーシャル等をどんどん出している、という事です。

FXをやった事がないような人々の目に触れる様、広告宣伝費を多く使い、口座開設して貰い、継続して取引を行なって貰う、というのは、企業として間違っていないですね。

ただ、私達、FX取引を行なう個人から見たら、よく目にする会社だから、と言って、必ずしも自分に有利なFX業者ではない、という事です。

この章の①から⑪でチェックすべきポイントを述べて来ましたが、単純

に、よく目にするから、という理由で、FX業者を選択すべきではないの
ではない、というのが私の意見です。^^

[▲目次へ戻る▲](#)

2. きのぴ〜のオススメFX業者

「1. FX業者の選び方」で、FX業者を選ぶポイントをお伝えして来ました。^^

もうご自分でFX業者を選べますよね！^^

・・・。

え？

難しい。。。(￣▽￣;)。。。

・・・、選べるのは選べると思うんです。

ただ、先程もお伝えしたように、一時は400社以上もFX業者ってあったらしいですからね～。。。

それを1つ1つ見て行くのは、確かに大変ですよ。。。(￣▽￣;)。。。

分かりました！

でしたら、私、きのぴ〜がオススメのFX業者をお教えしちゃいましょう！^^;

勿論、私が薦めたからと言って、必ずしもその業者で口座開設しなくても良いですよ〜。

あくまでも、あなたの参考になれば幸いです。^^

それでは、紹介して行きましょう。^^

その前に、私のブログを見て頂きましょうか。^^;

<http://www.fx-kinopy.com/>

【きのぴ〜流】月利30%以上を毎月稼ぎ出すFX術♪

FX(外国為替証拠金取引)トレーダーのきのぴ〜こと、木下 泰貴(きのした よしき)と申します。このブログでは、月利30%以上を稼ぎ出すFX術、私のトレード結果、相場観等をお伝えして行きます♪

【きのぴ〜流】月利30%以上を毎月稼ぎ出すFX術♪ TOP

ランキングに参加しています♪

★お気に入りに追加♪

My Yahoo! Google RSSリーダー

いつも応援クリック、有り難うございます♪^^

ブログでポイントGet!

My BLOG RANKING

BlogRanking INPOINT

金融・投資(全般)

順位	ページ名称
第23位	株の人生を謳ぐ...

最新情報

10月18日...ダウトレンド中の戻し目とストキャスティクス
の交差

10月17日...ストキャスティクスに補助線を引いてみました

10月16日...ストキャスティクス

10月13日...テクニカルサイン

10月11日...職務質問 by 都内某署お巡りさん4人

当サイトの更新情報をお届けします! フィードの購読はこちらから。

FXで稼ぎたい方へ!
人気ブログランキング

What's PAチャート?

?!
きのぴ〜特典が
スゴイんです♪^^

メールマガジン登録♪

ブログより早く読めちゃう!
毎週日曜日発行です♪^^

スルマが購読・解除
【きのぴ〜流】月利

ダウトレンド中の戻し目とストキャスティクスの交差

2009年10月18日

この「【きのぴ〜流】月利30%以上を毎月稼ぎ出すFX術♪」というのが、私のブログです。^^

メルマガもやっているなので、良かったら、購読して頂けると幸いです(ちゃっかり。f(^^;)。

オススメFX業者♪



↑きのぴ〜も使ってま〜す♪
(〜)ニヤリ

↑デモトレード座なら、こちら！
(≧▽≦)/シ

このブログの右側を上から見て行くと、左の画像にある「オススメFX業者♪」という所があります。^^

ここに掲載してある業者は全てオススメ出来ます。^^

上から簡単に見て行きましょう。^^

一応、上から順にオススメ順ですね。^^

○外為オンライン

私がメインで使っているFX業者です。^^

総合的に使い易いと思いますよ。^^

最低取引単位は、1万通貨単位です。

○クリック証券

まだほとんど使っていませんが、比較的、評判が良いので、私も口座を開設してみました。^^

最低取引単位は、1万通貨単位です。

○FXトレーディングシステムズ(FXTS)

このFX業者の最低取引単位は、1千通貨単位となります。

○マネーパートナーズ

今現在(2010年7月現在)、まだあまりないのですが、親会社が上場(大証ヘラクレス)している数少ない業者です。^^

最低取引単位は、1万通貨単位です。

○スター為替証券

こちらは、くりっく365業者です。

充実した独自システムと24時間サポートが売りです。^^

1つのFX業者がトラブルで取引が出来なくなった時のリスク管理や、
また、口座開設したものの、使い勝手が悪い等の理由で、FXを行なっている多くの方が2つ3つ、口座を開設しているのが実情です。

ですので、私のオススメは、

○「外為オンライン」と「クリック証券」の2つは、必ず口座を開設。

○それ以外に、資金量に応じ、「FXトレーディングシステムズ」を口座開設。

○また、必要に応じ、くりっく365業者の「スター為替証券」にも口座開設。

こんな感じが良いかな、と思います。^^

先程の私のブログ

<http://www.fx-kinopy.com/>

から口座開設出来ますので、良かったら、こちらからどうぞ！^^

[▲目次へ戻る▲](#)

3. デモトレード口座の開設

デモトレード口座は比較的、すぐに口座開設出来る事と、口座開設後、1ヵ月程度しか使えない場合が多いので、今すぐに口座開設をする必要はないのですが、口座開設のお話をしましたので、ついでにお話ししておきますね！^^

デモトレード口座とは、実際にお金を入金せずに、トレードの練習(＝デモトレード)が出来る口座です。

実際にお金を使って取引する前に必ず行なうのが、デモトレードになります。

普通のゲームか何かのように、豪華商品を揃えて運営しているサイトもあります。^^;

興味があったら、調べてみて下さいネ！^^

ここではFX業者のデモトレード口座を挙げておきます。

OGFT

GFTのデモトレード口座も、先程の私のブログ

<http://www.fx-kinopy.com/>

の「オススメFX業者♪」の一番下に入っていますので、そこから口座開設して頂ければ、と思います。^^

デモトレードの口座開設については、FXについて、一通り知識を身に付け、デモトレードを実際に行なう時になってからで構いません。^^



[▲目次へ戻る▲](#)

■おわりに

さてさて、如何だったでしょうか？^^

『【きのぴ～流】FXを始める前に知っておきたい2つの事(再配布可)』と
いう事で、お話しして来ましたが、分かり易かったでしょうか？^^;

初めにもお伝えしましたが、この商材が、あなたのFX人生に少しでも
お役に立てる事を、切に願っております。<(_ _)>

木下 泰貴(きのぴ～)



【きのぴ〜流】FXを始める前に知っておきたい2つの事(再配布可)

[▲目次へ戻る▲](#)

【発行者情報】

- 作者:木下 泰貴(きのした よしき、きのぴ〜)
- 作者プロフィール:<http://www.fx-kinopy.com/?p=8>
- メールアドレス:fx_kinopy@yahoo.co.jp
- メールマガジン:「[きのぴ〜流]月利30%以上を毎月稼ぎ出すFX術」

<http://www.mag2.com/m/0000268081.html>

- ブログ:「[きのぴ〜流]月利30%以上を毎月稼ぎ出すFX術」

<http://www.fx-kinopy.com/>

- mixi:ニックネーム「きのぴ〜@FX 専業」(マイミク申請、大歓迎で〜す♪^^)

http://mixi.jp/show_friend.pl?id=31224111

- twitter:「FX 専業 木下 泰貴(きのぴ〜)」

<http://twitter.com/YOSHIKIKinopyFX>

2010年7月初版

2010年10月加筆訂正

【きのぴ〜流】FXを始める前に知っておきたい2つの事(再配布可)

[▲目次へ戻る▲](#)

The background is a gradient of blue shades, ranging from a light, almost white blue at the bottom to a deep, dark blue at the top. Scattered across this background are several white-outlined squares of various sizes. Some squares are isolated, while others overlap, creating a sense of depth and geometric pattern. The squares are positioned in the upper and middle sections of the frame, leaving the lower section more open for text.

【きのび〜流】FXを始める前に知っておきたい2つの事(再配布可)

木下 泰貴(きのび〜)